

# 食品中の放射性物質の基準値とは？

食品の安全と安心を確保する観点から、食品群ごとに設定されています。(厚生労働省 平成24年4月)

## ○ 放射性セシウム濃度 (単位:ベクレル/kg)

食品群	基準値 (ベクレル/kg)
飲料水	10
牛乳	50
一般食品	100
乳児用食品	50

# 基準値はどのようにして決められたのか？

コーデックス委員会等のデータを参考に決めた食品からの年間被ばく量(1ミリシーベルト)から、年齢別の影響を考慮して決定

コーデックス委員会(食品の国際基準を作る機関)の基準値:  
1ミリシーベルト/年

内閣府食品安全委員会の評価:  
生涯の追加(自然に受ける放射線量以外)累積線量100ミリシーベルト未満では健康への影響が認められない。

(参考)

食品からの被ばく量: 1ミリシーベルト/年

- ・年齢別に摂取量と放射線の影響から限度値を算出
- ・最も厳しい(小さい)値から基準値を決定

一般食品 100ベクレル/kg

# 世界の基準値との比較

(単位:ベクレル/kg)

	日本	コーデックス委員会 (国際機関)*1	EU*2	米国
基準値 (放射性セシウム)	飲料水 10 牛乳 50 一般食品 100 乳児用食品 50	乳児用以外の食品 1000 乳児用食品 1000	飲料水 1000 乳製品 1000 その他の食品 1250 乳児用食品 400	1200
設定の考え方	被ばく限度は年間1ミリシーベルトまで。	被ばく限度は年間1ミリシーベルトまで。	被ばく限度は年間1ミリシーベルトまで。	被ばく限度は年間5ミリシーベルトまで。
	一般食品50%、牛乳・乳製品と乳児用食品は100%が汚染されていると仮定。	食品中10%までが汚染エリアと仮定。	食品中の10%が汚染されていると仮定。	食品中の30%が汚染されていると仮定。

※1 CODEX GENERAL STANDARD FOR CONTAMINANTS AND TOXINS IN FOOD AND FEED(1995)

※2 COMMISSION IMPLEMENTING REGULATION(EU)No351/2011